



きらりん えがお

令和4年4月21日
平田幼稚園
園長 田中佳江

令和4年度も、よろしくお願いいたします。



4月も半ばになり、暑いぐらいの陽気となってきました。8日に1学期の始業式を行い、12日に入園式を行いました。今年度は、元気いっぱいの40人でスタートします。

始業式で青い名札を付けてもらい、幼稚園のリーダーとなったあお組さん。入園式には、感染症対策のため在園児は参加しませんでした。式終了後にあお組さんが遊戯室へ入り、お迎えの言葉を言いました。とても上手に言えて、保護者の方から拍手をもらいましたよ。

一つお兄さん・お姉さんになったき組さん。登園すると長い廊下を歩いてき組の保育室へ行きます。カバンの片づけなど自分のことを終えると、園庭に飛び出して元気いっぱいに遊ぶ姿に、年中組になったんだなあと、目を細めています。

入園式ではおうちの人と一緒に笑顔いっぱいだったりんご組さん。次の日からは、おうちの人と離れての生活です。朝はおうちの人と離れるのがさみしくて涙が出る子もいますが、幼稚園で先生や友達と一緒にいるうちに少しずつ笑顔が見られています。園庭で遊んだり、お弁当や給食を食べるなど、初めてのことがたくさんあります。

ぐんぐんタイムをしています

平田幼稚園では、9時15分くらいから全園児活動『ぐんぐんタイム』をしています。天気の良い日は園庭に出て、全園児で体操をしたり、ダンスをしたりしてしっかり体を動かして一日のスタートを切れるようにしています。年長児が順番にリーダーさんになって、みんなの前でお手本となって踊ります。みんなは、手を広げてディスタンスを取り、音楽に合わせて楽しく体を動かしています。入園して1週間余りのりんご組さんも、見よう見まねで手足を動かして参加し、とっても可愛らしいですよ。

園外保育に出かけています

年長・年中さんは、天気の良いと、近くの公園に出かけています。園とは違った場所でのびのびと遊んだり、春の草花や小動物を見つけたりして帰ってきます。「こんなお花があったよ」「見て」と、それぞれに見つけたものを見せてくれるのが楽しみです。



「入園式でお迎えの言葉を言いました」



「お帰りの準備も一生懸命なりんごさん」



「ぐんぐんタイム、たのしいね」



「タイヤ跳びに挑戦のき組さん」



「思いっきり走るあお組さん」

～心温まるエピソード～

ある日の朝、駐車場で「行きたくない!」と大泣きしている年少さんを抱えて困っているおうちの方がおられました。職員は他の子どもの受け入れで手いっぱい動けず…。それを見た一人のお母さんが声をかけ、最終的には散歩気分で幼稚園に来ることができました。泣いて動かない子に困り果てていたおうちの方は、そのお母さんに声をかけてもらってきつと嬉しかったことでしょう。私もその話を聞いてとても嬉しく心が温かくなりました。これからも、保護者の方と職員と、また地域の方と、みんなで関わり合って子どもを見守り、支え、育ちあえる平田幼稚園でありたいと思いました。